



OSSTech

Samba LDAP
認証統合,SSOなら
OSSTechへ

オープンソース・
ソリューション・
テクノロジー株式会社

<http://www.osstech.co.jp>

〒141-0031
東京都品川区西五反田1-29-1
コイズミビル8F

電話 : 03-6417-0753

FAX : 03-6417-0754

Email: info@osstech.co.jp



統合ID管理製品

統合ID管理製品『 Unicorn ID Manager 』機能概要

● 製品特長

- マイクロソフト社Windows Active Directory やOpenLDAPなどのLDAP製品に加え、Google Appsに登録されるユーザー/グループを統合管理できます。
- ユーザー向けパスワード一括変更用Webインターフェース
 - ユーザ自身でLDAP、Active Directory、Google Apps、Sambaなどのパスワードの一括同期変更が可能です。
- 管理者向け ユーザー統合管理Webインターフェース
CSV (カンマ区切ファイル,文字コードはUTF-8とSJISに対応) ファイルのアップロードによるユーザー一括操作が可能で、管理対象は、OpenLDAP、Active Directory、Google Apps、Sambaなどをあらかじめ組み合わせて一括管理することが可能です。
 - パスワードの強制一括変更
 - ユーザー一括作成、一括削除、ユーザー情報の一括更新
 - ユーザー一括有効化・無効化 (ログイン禁止・ログイン許可)
 - グループ作成、削除、メンバーの管理
 - 登録ユーザー情報取得(LDAP、Active Directory、Google Apps)
 - 登録ユーザー情報のCSV形式ファイルのダウンロード、HTML表示
 - ユーザー作成・更新時のCSVファイルに記載可能なエンTRIESをLDAPの属性に合わせて、カスタマイズ可能です。
- ユーザー作成、削除後などに、スクリプトの実行が可能です。
例えばユーザーホームディレクトリ作成や削除も同時に行うことが可能です。
- ユーザーが設定可能なパスワードの文字数などの制約の設定が可能です。
- 複数メールアドレス、ADドメインに対して、ドメインごとを一括管理を行うことが可能で、ユーザー作成、削除後などに実行するスクリプトもドメイン毎にカスタマイズすることが可能です。

● 動作環境 : 対応OS

- Red Hat Enterprise Linux 5.x / CentOS 5.x (32/64ビット)
- Red Hat Enterprise Linux 6.x / CentOS 6.x (64ビット)